

技術資料

ロンジーパテ紙パック

湿潤面硬化型パテ材

1. 概要

ロンジーパテ紙パックは、二液性のエポキシ樹脂を水解紙で包装した湿潤面硬化型のパテ材です。水に溶ける紙で包装していますので、そのまま紙パックごと水をつけながら混合できます。

2. 特長

- ①本剤、硬化剤を各々水解紙で包装していますので、計量する手間が省けます。
- ②紙パックなので本剤と硬化剤の混合比が常に一定で、安定した性能を発揮します。
- ③容器から完全に樹脂を取り出すことができるので、ムダが無く環境に優しく経済的です。
- ④エポキシ樹脂を主成分としているので耐水性が良好です。
- ⑤湿潤面でも接着力が良好です。

3. 用途

- ①コンクリート、モルタルなどの亀裂補修。
- ②ボックスカルバート、下水道のヒューム管の接合剤。
- ③目地の充填、接着。

4. 性状

表1. 性状

試験項目	単位	夏用		冬用		試験方法
		本剤	硬化剤	本剤	硬化剤	
外観	—	灰色パテ状	黄白色パテ状	灰色パテ状	黄白色パテ状	3TS-2100-002
主成分	—	エポキシ樹脂	麩アリアトアミン	エポキシ樹脂	麩アリアトアミン	—
配合比	重量比	100	100	100	100	質量比
比重	—	1.52	1.74	1.56	1.71	3TS-2500-002
可使時間	min	45		30		3TS-3150-001

5. 特性

表2. 特性

試験項目	単位	測定値		試験方法
		夏用	冬用	
圧縮強さ	MPa	44.2	42.6	3TS-4111-001
曲げ強さ	MPa	13.8	12.0	3TS-4171-001
引張強さ	MPa	9.4	8.8	3TS-4190-003
付着強さ(湿潤面)	MPa	2.2	2.3	建研式接着力試験

硬化条件：23℃×7日間

6. 使用方法

- ①接着面の水分、油分、錆、その他の汚れをウエスなどで拭き取ってください。
- ②アルミパックより本剤、硬化剤を同数取りだしてください。
- ③ゴム手袋などを着用して、水をつけながら紙パックごと色むらが無くなるまで十分に練り合わせてください。このとき紙パックの紙は水をつけることにより容易に溶けて、樹脂中に分散します。
- ④混合したものを接着箇所表面からすり込むようにして塗布してください。表面を濡れたウエスなどで拭き取るときれいに仕上がります。

7. 使用上の注意

- ①幼児、子供の手の届かない所で使用、保管してください。
- ②火災の恐れがあるので、火気の付近で使用しないでください。
- ③有害ですので、製品に直接触れたり蒸気を吸ったりしないでください。
- ④作業の際には適切な保護具（呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣）を着用してください。
- ⑤目に入ったときは清水で15分以上洗い、医療処置を受ける手配をしてください。
- ⑥皮ふに触れたときは、布などで拭き取り石けんで洗ってください。
- ⑦人体に異常があった時は、使用をやめ医療処置を受けてください。
- ⑧アレルギー体質の人や肌が敏感な人は使用しないでください。
- ⑨有害成分を含むので、上水用や給湯用の配管には使用しないでください。
- ⑩使い方や用途が適切かどうか十分確認の上使用してください。
- ⑪所定の混合比率で、均一になるまで攪拌してから使用してください。
- ⑫あらかじめ使用箇所への影響を確認し、問題がある場合は使用しないでください。
- ⑬変質や異物混入を防ぐため、使用後はきちんとふたをして保管してください。
- ⑭樹脂の特性で製品が多少変色することがあります。

保存中に紙パックが黄変することがありますが、性能に影響はありません。

8. 保管方法

アルミパックから樹脂を取りだした後は、水分が入らないようにチャックをしっかり閉めて、直射日光の当たる所、高温になる所、水のかかりやすい所、湿気が多い所をさけて冷暗所に保存してください。

9. 廃棄方法

産業廃棄物として産業廃棄物処理認定業者に委託して処理をしてください。

10. 法規制

消防法 夏用 本 剤：非危険物

硬化剤：非危険物

冬用 本 剤：非危険物

硬化剤：非危険物

11. 注意

工業用

(家庭用には使用しないでください)

本商品は一般工業用途向けに開発されたものです。商品のご使用に際しては、以下の点をご承諾ください。

- 本書に記載している技術データは、当社規定の試験方法による実測値の一例であり、保証値ではありません。また、本書で紹介している用途は、いかなる知的財産権にも抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用に際しては、当該用途に使用することの妥当性・安全性について必ず事前確認いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担ください。
なお、体内への埋込・注入又は残留する恐れのある医療用インプラント用途には絶対に使用しないでください。
- 商品の誤った取扱いによる傷害及び損害については、当社では責任を負いかねます。
ご使用になる商品の性質・使用方法が不明な場合は、絶対に使用しないでください。
- 商品の安全情報詳細については、安全データシート(SDS)をご確認ください。
MSDSの入手方法につきましては、当社営業所又はお客様相談室にお問い合わせください。
- 本書の記載内容は、当社独自の判断で変更する場合があります。